

小松市 定数 22 (減 2)

橋本よね子・現 5 期



1946 年生まれ、名古屋国立保育短大卒、小松市内の保育所など勤務。1995 年、初当選。現在、小松南部健康友の会会長、党加南地区常任委員、趣味 ウォーキング

野々市市 定数 15(減 1)

岩見ひろし・現 9 期



1947 年生まれ、北陸機械、金沢金属などに勤務。1979 年に野々市町議選に当選。現在、野々市市議会副議長、野々市革新懇代表世話人、党加南地区常任委員

輪島市 定数 17 (減 3)

あぶみ邦夫・現 4 期



1939 年生まれ、金沢大学教育学部卒、輪島市内の小学校勤務、2002 年市議補選で当選、奥能登健康友の会世話人、党能登地区委員、趣味 野菜づくり

内灘町 定数 13 (減 3)

北川えつ子・現 2 期



1948 年生まれ、中津川商業高卒、電通・NTT に勤務、2007 年内灘町議選に当選、内灘町手をつなぐ育成会長かほく原水協理事、党能登地区常任委員、趣味 観劇

津幡町 定数 16 (減 2)

塩谷道子・現 2 期



1948 年生まれ、金沢大学教育学部卒、河北郡市の小学校勤務、2007 年津幡町議選に当選、かほく原水協理事、津幡 9 条の会事務局、党能登地区常任委員、趣味 和太鼓

志賀町 定数 16

中谷松助・新



1952 年生まれ、富来高校卒、国鉄・JR に勤務、元熊野小 PTA 会長、元国労金沢第 3 分会長、党能登地区委員、趣味 登山

国会と力あわせがんばる地方議員の勝利を

藤野やすふみ衆議院議員



みなさんのご支援で、北陸信越の声を国会に届ける議席を実現できました。今度は、国会と連携してがんばる、日本共産党の地方議員を増やしてください。くらし福祉まもり、原発・戦争ノーでがんばります。

願い届けて、自治体を動かす党の議席

- ◎ 輪島市では、党議員の議会でのくり返しの質問と「民医連友の会」の運動とも結んで、子どもの医療費の窓口無料化を、県内で初めて実現することになった。
- ◎ 各地の党議員の奮闘と住民運動で、子どもの医療費助成制度の高校卒まで拡大（能美市、小松市、内灘町、宝達志水町など）遅れていた金沢市も、今年 10 月から中学校卒業までに拡大、
- ◎ 党地方議員の議会での質問と、業者団体の運動で、羽咋市・内灘町・津幡町などで、住宅リフォーム助成制度を実現。（津幡町は、2年期限で現在は終了）